

● 調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)
- 2010年7~9月期 -

調査対象企業：県内企業 575 社
回答企業：298 社(回答率 51.8%)

調査方法：アンケート方式を中心
業種別内訳：製造業 165 社 非製造業 133 社

概況

今回の産業天気図は前回に比べ雨模様がさらに弱まり、曇りの業種が増加している。製造業で、薄型テレビ・パソコン等の海外を中心とした需要拡大のほか、エコカー補助金終了前の駆け込み需要が見られる輸送用機械等の加工組立型に加え、猛暑効果から飲・食料品等の生活関連型でも持ち直しの動きに広がりが見られている。さらに、非製造業でもエコカー補助金等の効果や猛暑効果が寄与し、小売、卸売が持ち直している。

業種別にやや詳しく見ると、製造業では、電気・情報通信機器のほか、電子部品・デバイス、精密機械、飲・食料品で「曇り一部雨」から「曇り」へ回復し、一般機械器具は「雨」から「曇り一部雨」へ持ち直した。非製造業では、小売が自動車ディーラーをはじめとして「曇り一部雨」から「曇り」へ改善し、卸売が「雨」から「曇り一部雨」へ回復した。

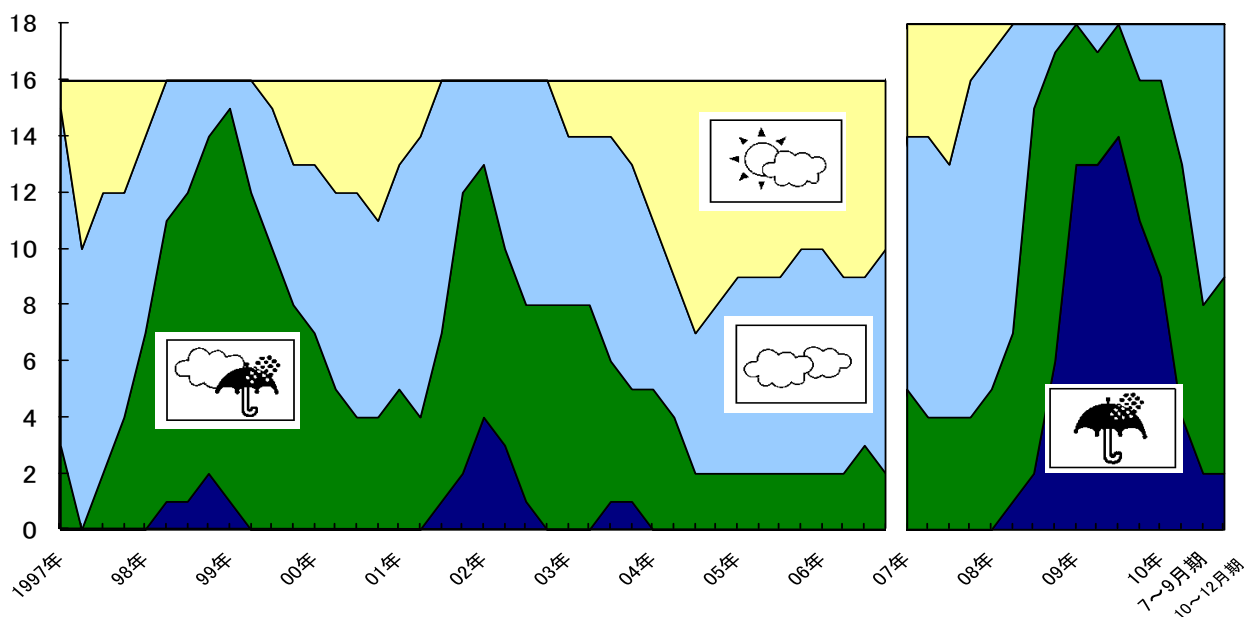
先行きについては、持ち直し基調に大きな変化はないものの、慎重な見方も窺われ、自動車関連を中心に天気図は一部業種で雨混じりとなる見通しである。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2010年 4~6月期 (前回)	0	0	5	9	4
2010年 7~9月期 (今回)	0	0	10	6	2
2010年 10~12月期 (先行き)	0	0	9	7	2

(業種数)

産業天気図



(注1) 産業天気図では、2007年1~3月期調査より調査対象業種数を16→18としたため、それ以前とは連続していない。
(注2) 天気図は、弊社「埼玉県内企業経営動向調査」における業種別BSIの値を基本に、5段階で評価している。

「晴」(☀️) BSI ≥ 50、「晴れ一部曇り」(☁️) 50 > BSI ≥ 20、「曇り」(☁️) 20 > BSI > -20、「曇り一部雨」(☁️🌧️)